



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索

WEB: <http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail: koe@siminnokai.com



「さよなら原発！金曜行動」と「平和ネット19日定例行動」

10月19日(金)、この日は金曜日の19日で、小倉駅前での二つの行動がかさなり、時間調整して共闘してアピールしました。さよなら原発金曜行動は、318回を迎えました。17:30~18:15、小倉駅デッキで「原発反対!」「再稼働反対!」をアピールしました。うたごえのみなさんも原発反対の気持ちを込めて元気よく歌い、市民にアピールしました。18:15~19:00、今度は「北九州平和ネット」の皆さんの19日定例行動に引き継ぎました。チョコちゃんが登場して「改憲とか、いつてんじゃねーよ!」と訴えました。



の広場では、議員、候補者がアピール。中央舞台に、参議院選挙・統一地方選挙候補者が勢ぞろい。記念講演は小池晃書記局長が「統一地方選挙・参議院選挙勝利! 強く大きな日本共産党を!」と熱く訴える。素晴らしかった。楽しかった。元気が出た。まつりを支えていただいた皆さん、ありがとう。



政治確認団体結成の第1回準備会開催

10月26日(金)、上記第1回準備会が開催されました。石田市議団長から経過方向と確認団体結成の提案がなされました。市長選挙をめぐる動きと北橋市政の現状が語られた後、選挙確認団体結成に向けての提案がありました。候補者選定が最終段階にあること、確認団体の役員名簿、事務局体制、政策委員などの名簿が公表されました。さらに以下の日程が確認され、新しい市政をつくるために頑張る決意を固めました。



政治確認団体結成の第2回準備会

11月13日(火) 18:30 ムーブ大セミナー室

政治確認団体結成のつどい

11月24日(土) 14:00 商工貿易会館

事務所開き 12月上旬

市民集会 12月中旬

「平和とくらしを守る北九州女性の会」が市政学習会

10月20日(土)、北九州女性の会では、「どんな北九州市にしたいですか?」というテーマで、女性を対象にアンケートに取り組み、500人の声を集約し、これを基にワークショップ形式の学習会を開きました。北九大の先生を講師に、アドバイスを受けながら33名が5グループに分かれてアンケート結果も踏まえ、北九州の課題とその解決策について話し合いました。5グループごとに話し合いの結果を発表するというものでした。偶然にも、ほとんどのグループで市内の公共交通の問題が出されました。同じ問題でもそれぞれのグループの解決策の多様さがあり、とても興味深いものでした。この身近な問題をどう解決していくか、市長選挙の政策の一つに出来ればと思いました。初めての試みでしたが、これからの時代、このような参加型の学習会も必要ではないかと感じました。



第2回市民運動交流会市民運動の大切さを学ぶ

10月20日(土)、連帯しよう! 第2回市民運動交流会に45名が参加。市民運動5団体から刺激的で教訓的な活動報告があり、互いの学びと連帯が深まりました。



1. 「辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡会」は、沖縄知事選挙と第4回総会をおえて
2. 「八幡市民会館の活用を求める連絡会」は、議会陳情と八幡市民会館の埋蔵文化財センターに用途変更することについて
3. 「城野遺跡公園を実現する会」は、城野遺跡の現状と12月講演会の案内
4. 「北九州市の公共施設をよくする会」は、学校ウォッチング
5. 「北九州市子どもと教育のために手をつなぐ会」は、道徳教科書問題と学力テストについて <若松洋上風力エネルギー問題> については、資料提供がありました。

赤旗まつり、6000人集う

10月21日(日)、晴天の舞鶴公園は、6000人の歓声が響く。歌も踊りも賑やかに。市民と野党の共闘テント、北部豪雨復旧支援テントをはじめ、たくさんのお店の行列。もりだくさんの子どもの広場、青年のしゃべり場。女性



大手町病院健康まつりだ! 大賑わい!

10月27日(土)、好天に恵まれ、たくさんの参加で、健康まつりは大賑わいでした。中央舞台は盛りだくさん。北九州市立大学チアリーダー応援ダンス、ひよこの家保育園児のお遊戯、のど自慢大会。昼からは、青い空合唱団、カナリア婦人会のミニライブ、バナナの叩き売りなど。お店がいっぱい出て、お楽しみ抽選会もありました。健和看護学院も第41回学院祭を同時開催しました。



新婦人小倉北支部が「2018年しんふじんフェスタ」

10月28日(日)、パークサイドビレッジで、明るく楽しいしんふじんフェスタがありました。オープニングは、「もみじ」を手話で歌いました。フラダンスにリズム体操。福田淑江さんが「小倉の新婦人のあゆみ」を、映像をうつして感動的に話しされました。朗読劇「小倉に原爆が落ちた日」も良かった。お昼もいろいろお弁当、お寿司、お菓子、コーヒーで至れり尽くせり。午後は体験コーナーで、小物づくり・絵手紙・親子リズム・英会話・編み物。最後は、みなさんで「バレエラジオ体操」を楽しみました。この日は、新婦人小倉南支部でも、新婦人まつりが開催されました。



田村 貴昭の水曜随想「米軍基地拡大にノー」

とんでもない計画が打ち出された。防衛省は24日、航空自衛隊築城基地(福岡)、新田原(宮崎)基地に、米軍の緊急時使用のための施設整備を行うこと発表した。

両基地ともに12機程度の戦闘機、1機程度の輸送機、200人程度の軍人を受け入れ、弾薬庫、駐機場、燃料タンクなどを整備。築城基地は滑走路を延長し、米軍隊舎もつくる。当然、周辺自治体、住民からは「寝耳に水」「米軍基地化されてしまうのでは」など驚きと怒りの

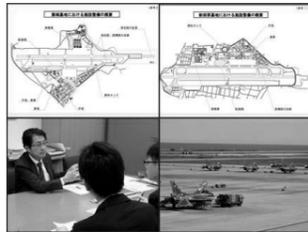
声が上がっている。

防衛省に聞いた。

- 緊急時の期限はあるのか。「それは米軍の判断」
- 軍用機は、F35（ステルス戦闘機）やオスプレイも含まれるのか。「機種は限定しない」要するに、米軍が「緊急」と判断すれば、自衛隊基地を好きなように使えるというもの。
- 緊急時とは日本に対する他国からの武力攻撃事態か。「それも含まれる」
- 基地を使用する部隊は。「すべての米軍が範囲」アメリカの対戦国からの標的となるのは明らかである。
普天間基地の代替機能を持たせるのが理由だが、そもそも普天間基地に弾薬庫はない。

安倍政権がいう「基地負担の軽減」のトリックに惑わされてはいけない。沖縄でも本土でも基地機能は拡大の一途にある。

平穏な住民生活、生命財産を脅かす米国言いなりを許してなるものか。この問題の唯一の解決策は、普天間基地の無条件返還である。「辺野古新基地ノー」。玉城デニー県政を樹立した沖縄県民と連帯して、九州でも世論と運動を広げよう。



市職労・学嘱労が賃金確定闘争で座り込み

北九州学校嘱託職員労組は、10月29日から11月9日まで賃金確定闘争での要求前進をめざし、教育委員会6階廊下で座り込み行動をたたかっています。29日の行動には46人、30日は15人、31日は本庁舎前の広場で開かれた北九市職労総決起集会に48人が参加し要求前進をめざし頑張っています。11月2日の教育委員会要請には25人が参加、毎日少なくとも13人が参加し、「民間委託を止めて直営に」「非正規労働者の雇用を守れ」「賃金労働条件の改善を！」などの要求実現を求めています。



＜賃金確定の回答前進をもとめ総務局要請＞

11月7日（水）、北九市職労、学嘱労は、賃金確定での回答前進をめざし総務局要請を急遽行ないました。総務局要請は、18時15分から人事部給与課に対して、一般職評議会、保育所部会、女性部、環境部会、校務員部会、調理員部会、病院評議会等の代表が、直接訴えました。対応した課長はうなずきながら聞いていました。最後に、重野市職労委員長が、「タイムリミットが近づいている。今日の要請をしっかりと受け止め、最大限の努力をしてほしい」とまとめ、要請行動は終わりました。（堀田和夫FBより）

平和ネットが11・3憲法集会野党と市民の対話集会

11月3日、「野党と市民の対話集会」が開かれ127人が参加しました。集会には、日本共産党から真島元衆議院議員、社民党から田川市選出の佐々木県会議員が出席。市民ネットワークの讚井北九州市議が挨拶しました。国民民主党と立憲民主党からはメッセージが届きました。出席された真島元衆議院議員と佐々木県議は、出された質問に丁寧に答えてくれ、野党共闘の重要性がよく分かる集会となりました。



大石正信・うど浩一郎合同事務所開き 180名の参加で必勝誓う

11月3日、さわやかな秋晴れのもと、大石正信・うど浩一郎合同事務所開きが南小倉で行われました。冬の市議補選、春の県議選、夏の参院選、いまから4シーズンのたたかい。大石さんを県議会へ、大石さんに代ってうどさんを市議会へ。小倉北区の共産党の底力を発揮しよう。地方選の飛躍なくして、参院選の勝利無し。かわの様子さんを福岡から、仁比そうへいさんを比例から国会へ。（田村貴昭氏FBより）



「笑顔と希望の北九州市をつくる会」 政策委員会が北九州市長選挙政策づくり

11月5日、第1回政策委員会があり、基本政策づくりに向けての検討を始めました。9名の政策委員で構成。11月12日の第2回政策委員会では、基本政策の概要が決められました。第3回政策委員会(11月20日)で基本政策が完成、11月24日の「笑顔と希望の北九州市をつくる会」結成のつどいで発表されます。

＜広報委員会も立ち上がる＞

11月15日には、第1回広報委員会が開かれます。今回は、KOHO担当社員3名が委員会に加わり、北九州市長選挙のWEB対策について、ホームページとSNSを更新も含めて担当していただくことになりました。特に若者をターゲットにした斬新な発信が期待されます。11月24日の結成のつどい以降、開設され運用がスタートします。

「文化財とは何か」で出前講演会 八幡市民会館問題で市民との対話

11月8日、「八幡市民会館の活用を求める連絡会」は、市民に呼びかけて、「北九州市の文化財について」出前講演会を開きました。講師は、市民文化スポーツ局埋蔵文化財担当係長の原田智也さん。スライドを使用し、専門的知見を交えてのわかりやすい講演でした。参加された市民からは鋭い質問・要望が出されました。都市マネジメント担当係長の松下元幸さんも加わった応答では、文化財を守りたいという本音と行政の計画を推進せざるを得ない職員としての立場の矛盾が垣間見られました。より多くの市民が参加し、このような行政を巻き込んだ市民学習会がさらに開かれることが望まれます。



永田浩一さんが市長選出馬を決意！

11月13日、「新しい市政をつくる」第2回準備会には100名を超える参加者とマスコミ各社が押し寄せ熱気がみなぎりました。市民の要請にこたえ、永田浩一さんが市長選挙に出馬した思いを、マスコミの前で始めて語られました。石田市議団長から、市長選を闘う会結成の提案があり、会の名称は、「笑顔と希望の北九州市をつくる会」（略称：笑顔と希望の会）となりました。



今後の予定

憲法共同センター総会

日時：12月1日(土) 14:00
場所：レインボープラザ地下1F

「笑顔と希望の会」事務所開き

日時：12月2日(日) 11:00

「城野遺跡公園を実現する会」講演会

日時：12月2日(水) 13:30
場所：小倉南生涯学習センター
講演：吉田宏氏「城野遺跡群重富遺跡の銅矛祭祀とその意義」

3.11さよなら原発北九州集会実行委員会

日時：12月4日(火) 18:30
場所：生涯学習総合センター

映画「沖縄スパイ戦史」

日時：12月4日(火)
①10:30 ②14:00 ③18:30
場所：ウエルとばた中ホール
費用：1000円

平和ネット安倍改憲NO実行委員会

日時：12月6日(木) 18:30
場所：生涯学習総合センター

「北九州女性の会」学習決起集会

日時：12月7日(金) 18:30
場所：ウエルとばた8F会議室

325回さよなら原発金曜行動

日時：12月7日(金) 18:00
場所：小倉駅デッキ

326回さよなら原発金曜行動

日時：12月14日(金) 18:00
場所：小倉駅デッキ

憲法市民講座

日時：12月15日(土) 14:00
場所：ムーブ大ホール
講師：柳澤協二氏(元内閣官房副長官補)
入場料：無料

327回さよなら原発金曜行動

日時：12月21日(金) 18:00
場所：小倉駅デッキ

「笑顔と希望の会」大市民集会

日時：12月21日(土) 14:00
場所：国際会議場

「くらしと福祉」編集委員会

日時：12月25日(火) 10:00
場所：医福研

328回さよなら原発金曜行動

日時：12月28日(金) 18:00
場所：小倉駅デッキ